

問6 長文読解

(本文の日本語訳)

こんにちは、みなさん。私はリナです。私は去年の夏、家族と一緒にアメリカに行きました。ある日、コンビニエンスストアでペットボトルの緑茶を買いました。それは甘かったので、飲んだときは驚きました！ おもしろいと思ったので、別のコンビニエンスストアに行って、ペットボトルの別の種類の緑茶を見つけました。店の店員に「この緑茶は甘いですか？」と聞いてみました。彼女は「はい、甘いです。」と言いました。私は彼女に「日本の緑茶は甘くありません。アメリカの人々は甘い緑茶が好きですか。」と言いました。すると彼女は、「もちろん、多くの人が通常の緑茶も好きですが、甘くて冷たいお茶はアメリカではさらに人気があります。」と言いました。それは興味深い経験だったので、私は清涼飲料水を調査することになりました。グラフを見てください。

それは、日本での1987年から2020年までの4種類の清涼飲料水の生産量の変化を示しています。1987年には、4種類のうちで炭酸飲料が最も多く生産されました。しかしながら、お茶飲料は年々人気が高まり、約25年前に一位になりました。(A: そのときからお茶飲料はずっと一位です。) また、ミネラルウォーターも毎年ますます多く生産されています。

私は日本人がお茶を買ったり飲んだりする理由について考えました。1つ目の理由は、ペットボトルのお茶を買うことは家でお茶をいれることよりも簡単だということです。たとえば、私の母は私の家族のためにティーバッグとガラスのびんで冷たいお茶をいれています。彼女はティーバッグをびんに入れ、水を加えます。それから彼女はびんを冷蔵庫に入れます。私にとっては、店でペットボトルのお茶飲料を買う方がはるかに簡単です。それらはいつもとても冷たいです。

グラフによると、以前は、炭酸飲料は人々が飲んで楽しんでいたものでした。人々はコーヒーを飲むことも楽しんでいました。しかしながら、一般的に、炭酸飲料やコーヒー飲料は人々があまり頻繁に飲むものではありません。一方で、水分補給にはお茶飲料が使用されます。人々はのどが乾いたらお茶を飲みます。それゆえに、水分補給のためにお茶を飲むことが2つ目の理由です。ミネラルウォーターの人気を今ではわかります。ミネラルウォーターはますます人気が高まっています。ついに、それらは2017年にコーヒー飲料よりも多く生産されました。

3つ目の理由は、多くの日本人は甘くない飲料を食べ物と一緒にとることを好むことです。(B: 私の家族は夕食をとは先週図書館に行って、それについての本を何冊か見つけました。(C: 本を通して新しいことを学びました。)) すべての種類のお茶が同じ植物から作られていると知って驚きました！ それは非常に興味深いです！ お茶についてもっと学べることを楽しみにしています。ご清聴ありがとうございました。